

## 1 3. 輸血製剤廃棄率

### 算式

【分子】 廃棄赤血球製剤単位数

【分母】 使用輸血赤血球製剤単位数 + 廃棄赤血球製剤単位数

### 定義

輸血用血液・血液製剤のうち廃棄された血液・血液製剤の割合

### 指標の解説

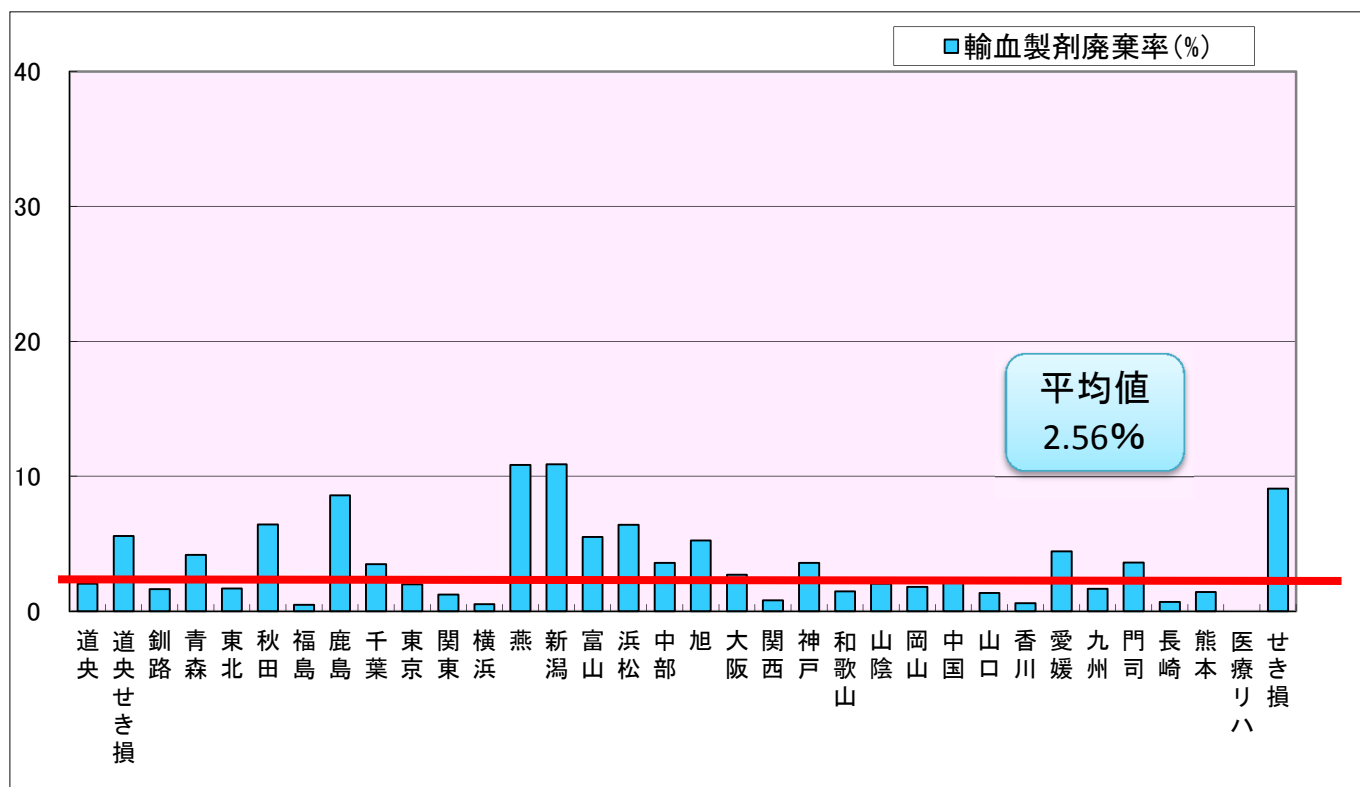
施設調査より抽出

医療資源の有効活用に関して、輸血用血液の適切な管理・使用状況について輸血製剤の廃棄状況から評価する。

廃棄率が低い場合には、輸血製剤が適切に管理・使用されていると評価できる。

(注) 当該指標については、病院と血液センター間の距離が影響しており、都市部（輸血センターから近距離）と地方（輸血センターから遠距離）の病院で大きく差が出る傾向にあります。また、地方の病院においては、不測の事態に備えて血液製剤をストックしておく必要があるため、結果として廃棄率が高くなる傾向にあります。

### 1.3. 輸血製剤廃棄率



施設名	分母	分子	輸血製剤廃棄率(%)
道央	1,663	34	2.04
道央	448	25	5.58
道央	2,689	44	1.64
道央	2,105	88	4.18
道北	1,903	32	1.68
道北	871	56	6.43
道北	1,857	9	0.48
道北	792	68	8.59
道北	3,482	121	3.48
道北	2,299	46	2.00
道北	4,738	58	1.22
道北	5,257	28	0.53
道北	1,532	166	10.84
道北	1,570	171	10.89
道北	1,365	75	5.49
道北	2,652	170	6.41
道北	3,176	114	3.59
道北	1,276	67	5.25
道北	6,907	187	2.71
道北	6,853	56	0.82
道北	2,203	79	3.59
道北	2,605	38	1.46
道北	4,329	88	2.03
道北	2,656	48	1.81
道北	1,774	38	2.14
道北	2,494	34	1.36
道北	3,416	20	0.59
道北	1,130	50	4.42
道北	3,123	52	1.67
道北	1,332	48	3.60
道北	2,655	18	0.68
道北	4,134	59	1.43
道北	90	0	0.00
道北	22	2	9.09
道北	85,398	2,189	2.56
平均	500床以上	79	1.65
平均	400床以上	60	2.06
平均	300床以上	74	3.14
平均	200床以上	58	5.35
平均	200床未満	9	4.82